

中学校区におけるめざす子ども像
◎自らを律し、自ら学び続ける子 ◎自ら課題を見出し、解決する子 ◎互いを思いやり、認め合う子 ◎規則正しい生活と運動で、健康的な生活をおくる子

堺市立浜寺中学校
校長 川端 一生

令和7年度 重点目標
「子どもたちの主体性を育む学校」
○ICTを活用し、主体的・協働的・探究的な授業の実施～浜中クローバーを通して～
○平和を愛し、多様性を認め合い、相手を思いやる豊かな心の育成を目指した人権教育の実施
○生徒が自発的・主体的に成長・発達する過程を支える生徒指導の実施～対話による気づきを通して～

確かな学びの現状
・「授業がわかりやすい」と答えた生徒は、83%であり向上の余地がある。ICTの活用を前提とした授業改善にとり組むことで改善に臨む。
・「学習習慣の定着」については、「家庭での学習時間が増えた」と肯定する生徒の割合が60%、保護者の割合が48%となっており大きな課題である。
豊かな心・健やかな体の現状
・「学校は楽しい」、「よくあいつつしている」の肯定的回答は90%を超え良好ではある。さらに不登校生徒数減少や人権意識の向上、いじめや差別を許さない学校風土の醸成を図る。
・生徒「自分たちの学校は自分たちで創る」という意識向上のために、生徒会活動中心に取り組みを行ってきた。さらに主体的に取り組むことで自己肯定感を高める。生徒アンケート「生徒会活動や委員会活動、部活動をがんばっている」の肯定的回答が最終結果87%、「よくあいつつしている」の肯定的回答率が最終結果92%。

Table with 12 columns: 大項目, 中項目, 具体目標, 具体的な取組, 判断基準, 評価方法, 評価時期, 進捗確認, 達成状況(年度末), 自己評価, 学校関係者評価. Rows include categories like '確かな学び', '家庭学習の定着', '人権教育の推進', '豊かな心・健やかな体', and '信頼される学校'.

校長より(年度末)
今年度、「子どもたちの主体性を育む学校」を重点目標に教育活動を行ってきました。生徒アンケートでは多くの項目で肯定的回答率が高く、成果があったと考えます。大項目「豊かな心・健やかな体」では、人権教育推進の視点で教育活動を行ってきました。また、授業や行事、部活動など全ての学校生活「生徒主体」に取り組んできた結果として、生徒アンケート「学校は楽しい」の肯定的回答率が93%となりました。
一方、大項目「確かな学び」では、「授業のわかりやすさ」や「家庭学習」についてはまだまだ改善の余地があるといえます。次年度においても「授業改善」に向けて研修を重ね、また、家庭と連携して「家庭学習の定着」を充実させていきます。
学校関係者評価者から(年度末)
子どもたちの多くが「学校は楽しい」と回答しており、とても嬉しく思います。浜寺中学校の取組や先生方が子どもたちに寄り添って教育活動を進めてきた成果だといえます。また、地域で子どもたちと会うと「おはようございます」を朝のあいさつしてくれたり、合唱コンクールで頑張った合唱を聴かせる姿を見ても、子どもたちの「豊かな心」の成長を感じる事ができました。一方、不登校生が一定人数います。それそれの子どもたちに寄り添って対応していただきたいと思います。また、「確かな学び」については小学校と連携して、子どもたちに必要な学力向上の取組を推進進めてほしいです。来年度も子どもたちの主体性を育む学校を推進し、予測困難な時代になっても、一人一人が自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動できるような教育をしてください。